2019年12月期第2四半期 決算説明会資料

クックパッド株式会社





毎日の料理を楽しみにする Make everyday cooking fun!



決算概要



決算ハイライト

売上収益

2019年12月期上期の売上収益は57.8億円 (前年同期比▲1.5億円)

- ・国内レシピサービス会員売上は36.8億円 (前年同期比+1.4億円) 「クックパッド」プレミアム会員数は前年同期末比4.1万人増加。
- ・国内レシピサービス広告売上は13.9億円 (前年同期比▲2.3億円)
- ・その他売上は7.0億円(前年同期比▲0.6億円)

営業利益

2019年12月期2Qの営業利益は4.5億円 (前年同期比▲11.2億円)

・販売費及び一般管理費は52.1億円 (前年同期比8.5億円の費用増) 国内外の採用活動強化に伴う人件費およびそれに付随する費用と、 CookpadTVを始めとする新規事業に関わる費用が増加。

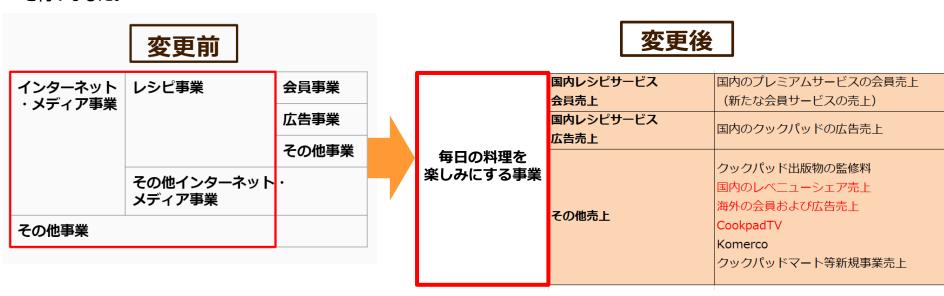
損益計算書

(単位:百万円)

	FY2019 2Q累計	FY2018 2Q累計	前年同期比	主な増減要因	
売上収益	5,786	5,938	∆2.6%	国内レシピサービス会員売上において、PS会員数が増加したものの、国内レシピサービス広告売上や、その他売上において、レベニューシェア型の売上が減少したことによる。	
営業利益	456	1,583	△71.2%	海外事業、新規事業を中心とする人員の増加に伴い、人件費 およびその他付随費用等の販売費及び一般管理費が増加した ことによる。	
営業利益率	7.9%	26.7%	△18.8ポイント	販管費及び一般管理費の増加に起因。	
税引前当期利益	429	1,530	△71.9%	営業利益の減少に加え、為替差損による金融費用が発生したため。	
親会社の所有者に 帰属する当期利益	289	607	△52.3%	CookpadTVが2018年8月に三菱商事株式会社を引受先とする 第三者割当増資を実施したことにより、非支配持分損失が発 生したことによる。	

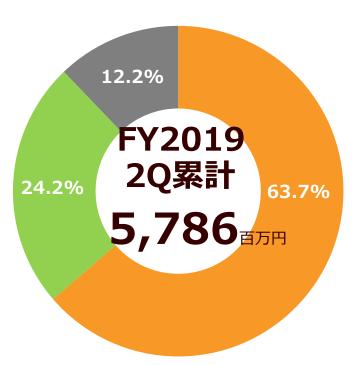
(参考) セグメント名称及び開示区分の変更

毎日の料理を楽しみにする事業に集中することを明確にするために、2019年12月期よりセグメント名称及び開示区分の変更を行いました。



※変更後に集計区分が変わった項目を赤字表示

売上収益構成比



毎日の料理を楽しみにする事業

国内レシピサービス会員売上

3,683 百万円

国内の「クックパッド」のプレミアム会員の売上

国内レシピサービス広告売上

1,399 百万円

国内の「クックパッド」の広告売上

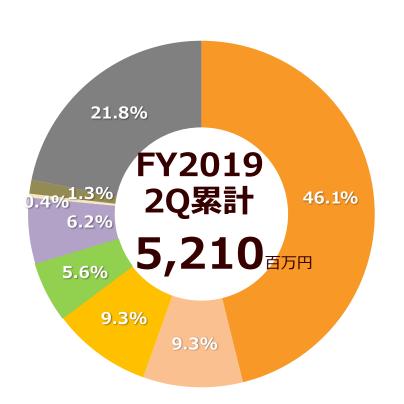
その他売上

703 百万円

国内のレベニューシェア売上 国内の「クックパッド」の出版売上

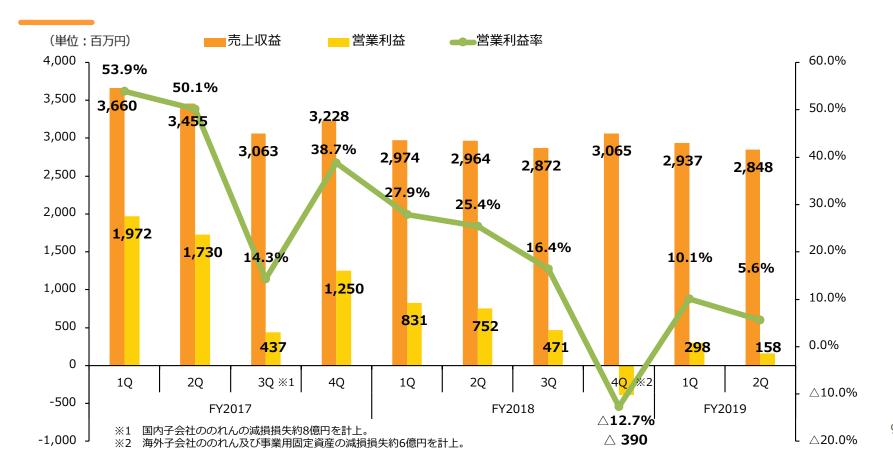
海外売上、CookpadTV売上等

販売費及び一般管理費構成比

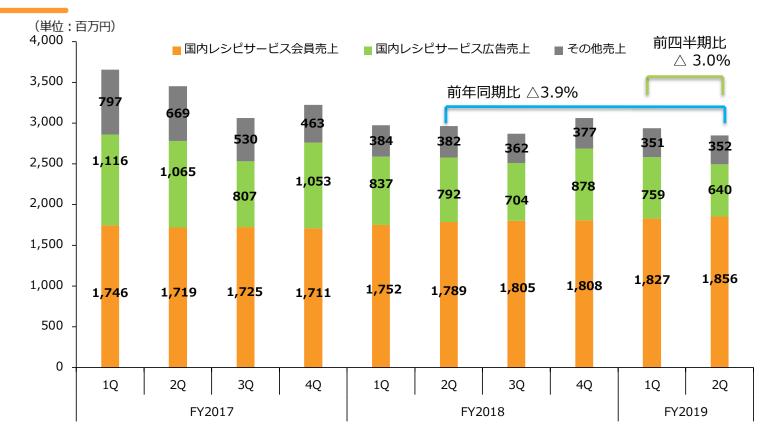


人件費	2,404 百万円
従業員の給料等	
売上手数料	484 百万円
主に「クックパッド」のプレミアム会員費の回収代行手数料	
業務委託費	484 百万円
業務委託スタッフへの支払、コンサルティング費用等	
クラウドサービス利用料	292 百万円
主に「クックパッド」サービスのクラウドサービス利用料	
減価償却費	320 百万円
固定資産に関わる減価償却費	
地代家賃	18 百万円
オフィス及び料理動画スタジオの賃料	
販売促進費/広告宣伝費	67 百万円
各種サービスの広告宣伝費	
その他	1,137 百万円
システム利用料、採用費等	

四半期決算推移



四半期売上収益推移



前四半期比 四半期販管費推移 +0.4%前年同期比 +16.6% (単位:百万円) 2,500 2,000 1,500 1,000 3Q 4Q 2Q 3Q 4Q 2Q 1Q 2Q 1Q FY2017 FY2018 FY2019 その他 販売促進費+広告宣伝費 地代家賃 ※ 減価償却費 ※ SS クラウドサービス利用料 業務委託費 売上手数料 人件費 1,036 1,190 1,184 1,219 合計 1,578 1,632 1,687 2,053 2,114 2,237 2,361 2,829 2,600 2,609 四半期末の連結従業員数

減価償却費を別掲しています。

※ 2019年10よりIFRS16号の適用により、地代家賃と減価償却費に入り繰りが発生しているため、

キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

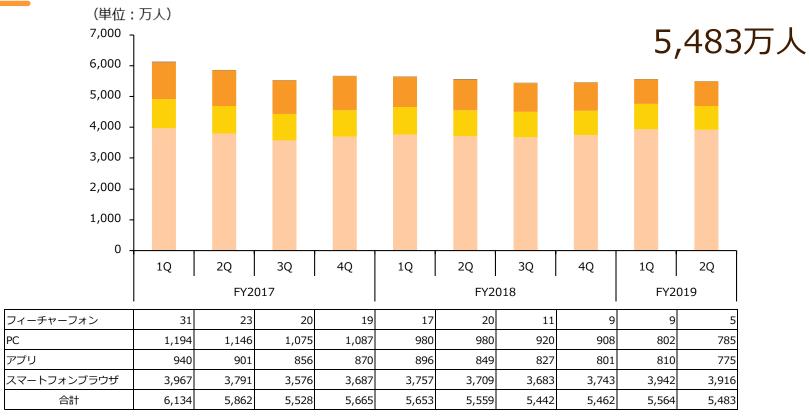
	FY2019 2Q累計	FY2018 2Q累計	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	115	1,358	△ 1,243
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 136	△ 392	256
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 221	△ 856	635
現金及び現金同等物 の期末残高	22,490	19,492	2,998

FY2018 通期累計
1,136
△ 810
3,129
22,756

サービスの利用状況

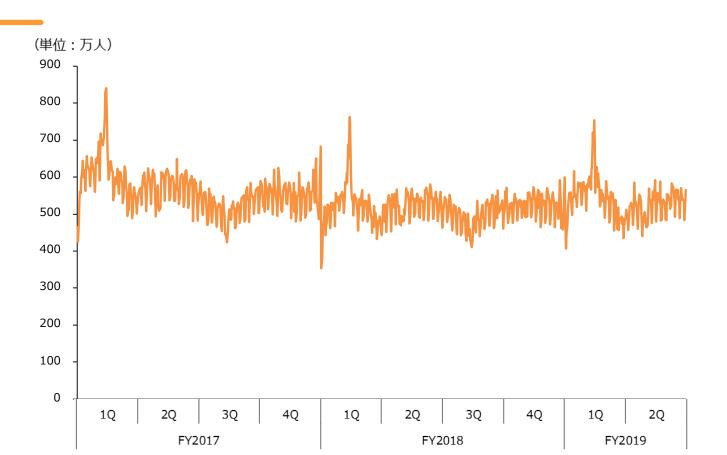


国内の「クックパッド」平均月間利用者数の推移

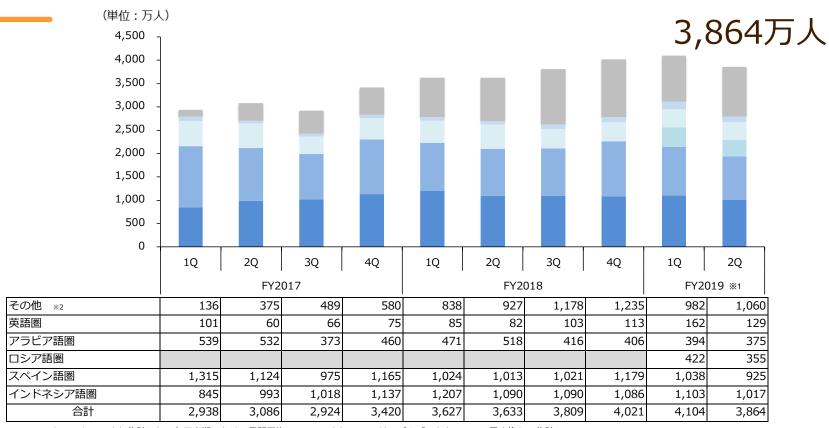


[※] ブラウザベースまたは端末ベースにより集計した、各四半期における訪問者数の月間平均。

国内の「クックパッド」日次利用者数の推移



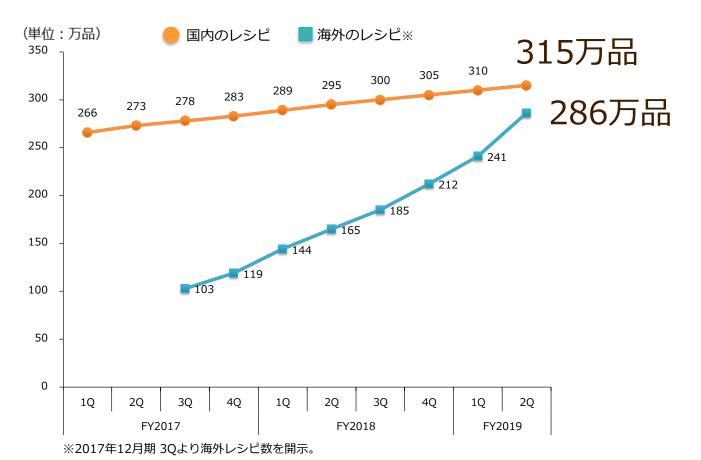
海外の「クックパッド」平均月間利用者数の推移



^{※1} Google Analytics より集計した、各四半期における月間平均。FY2019より10%のサンプルデータを100%に置き換えて集計。

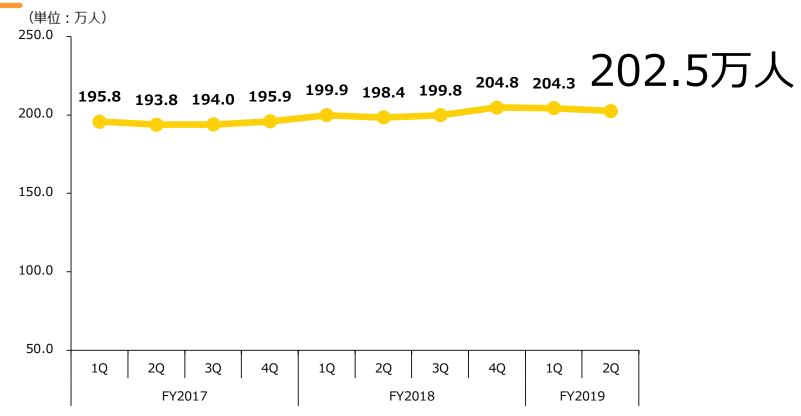
^{※2} FY2019より 展開言語すべてのデータを集計開始。MAU300万人以上の言語を個別開示。

「クックパッド」のレシピ数の推移



国内の「クックパッド」プレミアム会員数の推移 📭





新規事業の取り組み



料理動画事業



● 料理動画サイネージ「Cookpad store TV」 約5,000店舗 13,000台以上で設置 (2019年6月末現在)

2017年12月より本格スタートし、多くの流通チェーンから反響があり拡大中。人手をかけず売り場の付加価値を高めることができ、設置店と非設置店では対象商品の売上に有意な差が出るケースが増えている。今後も流通企業と提携した新サービスを複数リリースしていく予定。

● 2018年3月にリリースしたクッキングLIVEアプリ「cookpadTV」を大幅リニューアル

料理家や有名人と一緒に料理ができるLIVE配信サービスとして、ユーザーに新しい料理体験を提供してきたクッキングLIVEアプリを、2019年4月に「cookpadLive」としてリニューアル。

バラエティ豊かなキャストにより配信コンテンツを拡充、スポーツカテゴリ番組の配信や、新機能である「スペシャルTIME」と「スタジオ観覧モード」を追加。









スペシャルTIME

スタジオ観覧モード 約120度のアングルをユーザーが自由に関策できる機能



買物事業



● 当日配送を実現した、国内初の「生鮮食品 IECプラットフォームを展開。 新鮮な状態のまま受け取れる生鮮宅配ボックス「マートステーション」へ配送する仕組み

当社開発のアプリを通じて、あらゆる生鮮食品を、地域の農家や街の販売店、卸売り業者などが販売可能。 利用者は、複数の店舗の商品をアプリを通じて購入できる。商品の配送はすべて無料で、最短注文当日に受け取ることができる。 販売者、ユーザー、マートステーション設置店それぞれに利用価値を提供し、サービス拡大を目指す。







マートステーション設置場所例









GMOクラウド株式会社



なんでも酒屋カクヤス学芸大学前店

買物事業



●マートステーションは、東京都・神奈川県の一部で22ヶ所に。年末までに100ヶ所設置を目指す

昨年末より参加販売者、商品数は大幅に増加、提供地域および設置ステーションを拡大し、注文の〆切時間を延長。 またスーパーと同程度または、より安い価格で販売。iOSおよびAndroidアプリにてサービス提供を行っている。

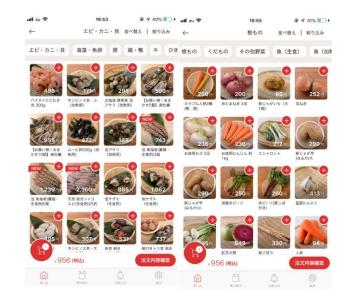
2018年12月末

参加販売者 8 提供商品 121 ステーション数 6 〆切 前日PM6時



2019年7月末

参加販売者 41 提供商品 812 ステーション数 22 〆切 当日AM2時





スマートキッチン事業



● レシピのその先へ、おいしいスマートキッチン

"自分の「おいしい」を自分でつくれる "OiCy" は、人とクックパッドのレシピと様々な機器をつなぐことで、手料理が、人生が、もっと豊かになることを目指すスマートキッチンサービス。

2019年8月8、9日に開催されたSmart Kitchen Summit Japan にて、OiCyサービスと調理家電の連携の一端を形にしたデモンストレーションを実施。





本資料に記載された情報は、資料作成現時点において入手可能な情報及び当社が 合理的 と判断した一定の前提に基づいて作成されております。

> 【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】 クックパッド株式会社 財務部 ir@cookpad.com